

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム・マグネシウム・カルシウム-硫酸塩温泉
(中性 低張性 高温泉)

温泉成分の特徴： 淡黄色微濁、微金気味、微金気臭
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 42.7℃ 376リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり (直近成分分析年月日：H28.11.22)

浴槽の種類とその状況： 露天風呂、家族風呂(各2) (全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせます。)

加水の状況： なし

加温の状況： 泉温が低いため、露天風呂のみ加温しています。
(夏42℃を43℃に、冬42℃を45℃に加温)

新湯との入れ替わり状況：

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸を投入し、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成28年11月22日

施設名 親和苑

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会